

マスタース甲子園2021-2023シリーズ (マスタース甲子園2023大会追加枠・ブロック枠)

マスタース甲子園2020(第17回大会)の中止に伴い、当初予定されていた2020-2022シリーズを、1年ずつ次年に移行し、2021-2023シリーズとして変更する。2022年2月24日での各年の地方予選リーグ枠は以下の通り。

2021大会(第18回大会) 12月4・5日開催(10試合)		2022大会(第19回大会) 11月19・20日開催(10試合)		2023大会(第20回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2023年3月上旬に決定)	
北海道	大阪	岩手	長野	北海道	兵庫
秋田	兵庫	宮城	愛知	群馬	富山
埼玉	奈良	福島	三重	香川	和歌山
東京	島根(辞退)	群馬	大阪	東京	高知
神奈川	広島	和歌山	奈良	神奈川	【ブ】東日本3位
富山	徳島	鳥取	島根	秋田	【ブ】西日本3位
長野	香川	福岡	徳島	福島	【ブ】東日本2位
岐阜(辞退)	愛媛	鹿児島	愛媛	広島	【ブ】西日本2位
愛知	熊本	沖縄	熊本	鳥取	【ブ】東日本1位
三重	宮崎	埼玉	宮崎	沖縄	【ブ】西日本1位

<2022大会追加枠>(青部分)

※【ブ】はブロック枠を示す

2022大会追加枠に申請を希望する都道府県リーグ(2022大会申請枠を除く)は、所定の「予選大会登録書(追加枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し(8チーム以上の登録を条件)、2021年11月1日までに大会事務局に提出。両登録書を受理後、2021年総会において加盟都道府県の出席者による抽選会を行ない、2021大会追加枠上限まで予選大会リーグとして確定した。ただし、この2022大会追加枠に対し、これまでマスタース甲子園本大会に出場していない新規の都道府県からの応募があった場合は、予選大会リーグとして優先的に確定されるが申請はなかった。

<2023大会追加枠>(黄部分)

2023大会追加枠に申請を希望する都道府県リーグ(2022大会追加枠確定リーグ:埼玉、長野、愛知、三重、大阪、奈良、島根、徳島、愛媛、熊本、宮崎を除く)は、所定の「予選大会登録書(追加枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し(8チーム以上の登録を条件)、2022年9月22日までに大会事務局に送信する。両登録書を受理後、2022年総会において加盟都道府県の出席者による抽選会を行い、2023大会追加枠上限まで予選大会リーグとして確定する。ただし、この2023大会追加枠に対し、これまでマスタース甲子園本大会に出場していない新規の都道府県からの応募があった場合は、予選大会リーグとして優先的に確定されることとする。

<2023大会ブロック枠(第20回大会記念・全国高校野球 OB トーナメント)>

- ①北海道・東北ブロック、②関東ブロック、③北信越・東海ブロック → 東日本大会
①近畿ブロック、②四国・中国ブロック、③九州・沖縄ブロック → 西日本大会

2023大会ブロック枠に申請を希望する都道府県リーグは、所定の「予選大会登録書(ブロック枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し、2022年9月22日までに大会事務局に送信する。ブロック枠に申請した各都道府県予選リーグは予選大会を実施し、代表チームを選出する(代表チームは単独OB校を原則とする)。次に、全国6箇所でのブロック大会を開催し、各ブロック代表を1チーム選出する。各ブロック代表チームは、それぞれ東日本大会と西日本大会に出場し、各ブロック代表3チームによる総当たりによる順位決定戦を行なう。これらの各ブロック代表6チームは、マスタース甲子園2023(20回記念)甲子園本大会に出場し、東西各3位と各2位の試合を行ない、大会最終試合に東西1位チームによる高校野球 OB 決勝戦とする。